

子

4. 8. 14  
1214

八月九日

東京丸 斯工世及ノト帳ノ言ニ依

標記は、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸  
 運動之端ノ若シ、此處最ノ修部、守三子部、寺下、義書  
 一紙ニ書入ノ御所、其ノ内任付守中ノ交、寺下、義書  
 又書付部、守三子部、其ノ内任付守中ノ交、寺下、義書  
 向院ノ協進、其ノ内任付守中ノ交、寺下、義書  
 此處、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸

新書、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸  
 其日、新書、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸  
 其日、新書、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸

其日、新書、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸  
 其日、新書、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸  
 其日、新書、凡ノ存功際は、從進並丸抄抄全傳下五寸

財團協同會

法人協同會